

家畜衛生だより



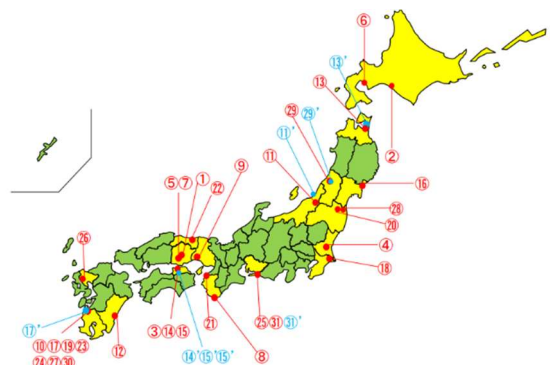
『高病原性鳥インフルエンザ』、猛威を振るう

令和4年10月28日に初感染が確認されて以降、17道県31事例の発生があり(12月8日時点)、過去最多52事例の発生があった2020-2021シーズンを上回るペースとなっています。

野鳥においても全国的に本病ウイルスが確認され、環境中のウイルス濃度が高まっていると考えられます。

◆R4年度 家さん農場等における高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認状況

	発生日	発生場所	鳥の種類	羽数		発生日	発生場所	鳥の種類	羽数
1	10月28日	岡山県倉敷市	採卵鶏	約17万羽	18	11月26日	千葉県香取市	あひる(あいがも)	約20羽
2	10月28日	北海道厚真市	肉養鶏	約17万羽	19	11月27日	鹿児島県出水市	採卵鶏	約47万羽
3	11月1日	香川県観音寺市	採卵鶏	約4万羽	20	11月29日	福島県伊達市	肉養鶏	約1.7万羽
4	11月4日	茨城県かすみがうら市	採卵鶏	約104万羽	21	11月30日	和歌山県和歌山市	採卵鶏	約4.6万羽
5	11月4日	岡山県倉敷市	採卵鶏	約51万羽	22	12月1日	鳥取県鳥取市	採卵鶏	約11万羽
6	11月7日	北海道伊達市	肉養鶏	約15万羽	23	12月2日	鹿児島県出水市	採卵鶏	約12万羽
7	11月11日	岡山県倉敷市	採卵鶏	約3万羽	24	12月4日	鹿児島県出水市	採卵鶏	約3.4万羽
8	11月11日	和歌山県白浜町	あひる等	約60羽	25	12月5日	愛知県豊橋市	採卵鶏	約31万羽
9	11月13日	兵庫県たつの市	採卵鶏	約4.4万羽	26	12月6日	佐賀県武雄市	採卵鶏	約3万羽
10	11月18日	鹿児島県出水市	採卵鶏	約12万羽	27	12月7日	鹿児島県出水市	採卵鶏	約6万羽
11	11月18日	新潟県阿賀町	肉養鶏	約15万羽	28	12月7日	福島県飯館村	採卵鶏	約10万羽
	関連	新潟県新発田市	肉養鶏	約0.6万羽	29	12月8日	山形県鶴岡市	採卵鶏	約2.7万羽
12	11月20日	宮城県新富市	採卵鶏	約16万羽	30	12月8日	鹿児島県出水市	採卵鶏	約6.3万羽
13	11月20日	青森県横浜町	肉養鶏	約12.2万羽	31	12月8日	愛知県豊橋市	あひる(あいがも)	約1000羽
	関連	青森県横浜町	肉養鶏	約0.8万羽					
14	11月22日	香川県観音寺市	肉養鶏	約2.4万羽					
	関連	香川県観音寺市	肉養鶏	約1.4万羽					
15	11月23日	香川県観音寺市	採卵鶏	約1.4万羽					
	関連	香川県観音寺市	採卵鶏	約0.8万羽					
	関連	香川県観音寺市	採卵鶏	約1.2万羽					
16	11月23日	宮城県気仙沼市	肉養鶏	約2.1万羽					
17	11月24日	鹿児島県出水市	採卵鶏	約7万羽					
	関連	鹿児島県出水市	採卵鶏	約0.8万羽					



農林水産大臣からメッセージが発信されています。

(参考 URL) <https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/attach/pdf/index-80.pdf>



「飼養衛生管理基準の自己点検」について、令和5年5月まで毎月実施しましょう✍
また、自己点検結果は、毎月10日までに報告してください!


高病原性鳥インフルエンザから、家きんを守るために

高病原性鳥インフルエンザを保有して飛来する渡り鳥や野鳥の糞により周辺にウイルスが存在している可能性を念頭に、鶏舎内にウイルスを侵入させない対策が重要です。飼養衛生管理基準の自己点検チェックの再徹底をお願いします。

屋内で飼養している場合

- 家きんのお世話の前後に手洗い/消毒、もしくは手袋を着用する。
- ねずみや害虫の対策を実施する（現れた場合に対策を講じる）。

屋外（飼育小屋など）で飼養している場合

 衛生管理区域：畜舎・飼料の保管場所・家きんの飼養管理に用いる物品の保管場所を含めたエリアのこと。

- 家きんのお世話の前後に手洗い/消毒、もしくは手袋を着用する。
 - 清潔な衣服及び靴を着用する。
- ※野鳥に接触するような場所に出かけた後は、衣服及び靴を交換または消毒してからお世話をするようにしましょう。
- 衛生管理区域内に車の出入りがある場合は、タイヤなどの消毒を実施する。



出入口



消毒マット



- 家きん舎内に人が入れる構造の場合は、家きん舎毎に入口で専用靴に履き替える、もしくはシューズカバーの着用する、または靴を消毒する。

- 飼育小屋などに野生動物侵入防止のための措置を講じ、適宜点検や修繕を実施する。
- ねずみや害虫の対策を実施する（現れた場合に対策を講じる）。

飼育場所の周囲にため池や水場等の野鳥が多く存在するところでは、高病原性鳥インフルエンザウイルスが存在するリスクが高いため、特に注意してください。

